

平成26年度
事業計画書

公益財団法人神奈川県公園協会

目 次

I	業務概要	1 頁
1	名称等	1 頁
2	基本財産	1 頁
3	設立目的及び事業	1 頁
4	評議員及び役員	2 頁
5	組織及び分掌事務	3 頁
II	平成 26 年度事業計画	5 頁
1	平成 26 年度事業体系図	5 頁
2	平成 26 年度事業計画	6 頁
(1)	事業運営方針	6 頁
(2)	事業計画	6 頁
ア	公益目的事業	6 頁
イ	収益事業	15 頁
ウ	公園協会管理運営事業	20 頁

I 業務概要

1 名称等

- (1) 名称 公益財団法人神奈川県公園協会
- (2) 所在地 横浜市中区扇町三丁目8番地8
- (3) 設立・沿革 昭和50年3月20日
財団法人神奈川県公園協会発足
平成7年4月1日
財団法人神奈川県自然公園協会と統合
平成23年4月1日
公益財団法人神奈川県公園協会に移行

- 2 基本財産 1億9,000万円（内100万円は神奈川県出捐）

3 設立目的及び事業

(1) 目的（定款第3条）

みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等を行うとともに、安らぎと快適な生活空間を提供する都市公園及び自然公園施設等の適切な管理運営を行いその利用を促進し、県民の健康・福祉の増進と県土のみどり・環境の保全と創造を図り、地域社会の健全な発展に寄与する。

(2) 事業（定款第4条）

ア 公益目的事業

(ア) みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発等

(イ) 安らぎと快適な生活空間を提供する公園施設等の管理運営、利用促進等

イ 収益事業等

(ア) 公益目的事業を推進するための駐車場及び売店等の経営

(イ) その他目的を達成するために必要な事業

4 評議員及び役員

(1) 評議員 (平成26年3月31日現在)

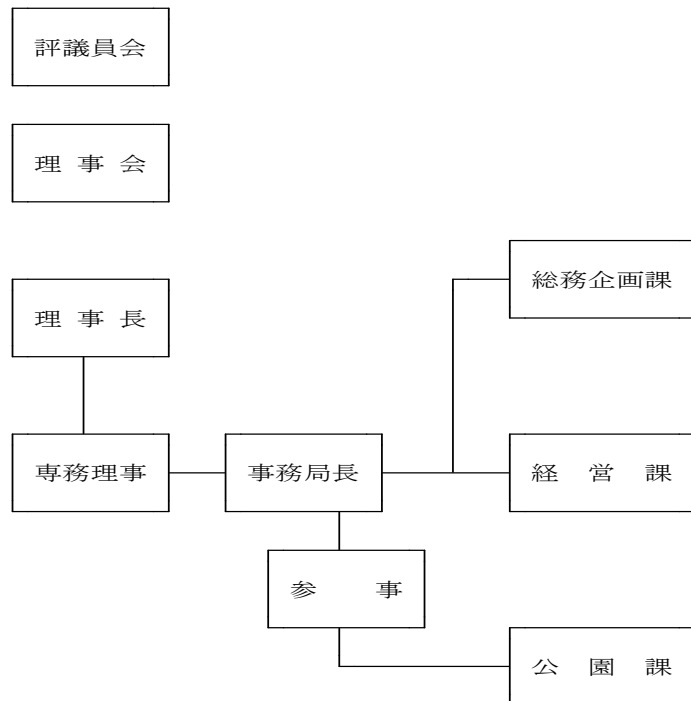
役職名	氏名	現職等
評議員	有路 信	一般社団法人日本公園緑地協会副会長
評議員	新堀 豊彦	元NPO法人神奈川県自然保護協会理事長
評議員	田嶋 裕美	株式会社建築プラス環境設計事務所取締役
評議員	中村 道也	NPO法人丹沢自然保護協会理事長
評議員	寶積 泰之	公益社団法人かながわ住まい・まちづくり協会 会長
評議員	渡部 かほり	藤沢メダカの学校をつくる会会長

(2) 役員 (平成26年3月31日現在)

役職名	氏名	現職等
理事長	池守 典行	(専任)
専務理事	新倉 隆	(専任)
理事	石井 邦夫	元財団法人神奈川新聞厚生文化事業団 専務理事兼事務局長
理事	石村 隆生	箱根温泉供給株式会社代表取締役社長
理事	瀬戸 良信	公益財団法人かながわトラストみどり財団 専務理事兼事務局長
理事	山下 長兵衛	元神奈川県内広域水道企業団企業長
理事	山田 勝巳	一般社団法人日本公園緑地協会顧問
監事	三田 弘道	海老名市監査委員
監事	小山 明枝	税理士法人横浜会計事務所代表税理士

5 組織及び分掌事務

(1) 組織



<所属機関>

- 保土ヶ谷公園
- 葉山公園
(塚山公園・はやま三ヶ岡山緑地)
- 秦野戸川公園
- 大磯城山公園
いせはら塔の山緑地公園
- 辻堂海浜公園(湘南汐見台公園)
- 茅ヶ崎里山公園
- 境川遊水地公園
- 恩賜箱根公園
- 相模原公園(グリーンハウス)
- 七沢森林公園
- 相模三川公園
- 座間谷戸山公園
- 津久井湖城山公園

- 宮ヶ瀬ビジターセンター
(陣馬自然公園センター)
- 秦野ビジターセンター
- 丹沢湖ビジターセンター
(西丹沢自然教室)

- 山岳スポーツセンター
大涌谷駐車場

○ —— 指定管理者

役職員数 (平成26年3月31日現在)

区分	常勤 役員	常勤 職員	専門員	計
事務局	2人	19人	1人	22人
公園等		33人	61人	94人
合計	2人	52人	62人	116人

(2) 分掌事務

□総務企画課

- ・協会運営の企画立案及び調整に関すること
- ・定款及び諸規程に関すること
- ・評議員会及び理事会に関すること
- ・人事、服務、給与及び旅費に関すること
- ・職員の研修に関すること
- ・福利厚生、被服貸与、労働安全及び衛生管理に関すること
- ・文書の收受、発送及び協会印に関すること
- ・情報公開及び個人情報保護に関すること
- ・その他、他課の主管に属しないこと

□経営課

- ・協会の経営計画の策定及び総合調整に関すること
- ・協会予算及び決算の統轄に関すること
- ・資産の管理及び運用に関すること
- ・金銭並びに物品の出納及び保管に関すること
- ・契約事務に関すること
- ・会計システムの運用に関すること

□公園課

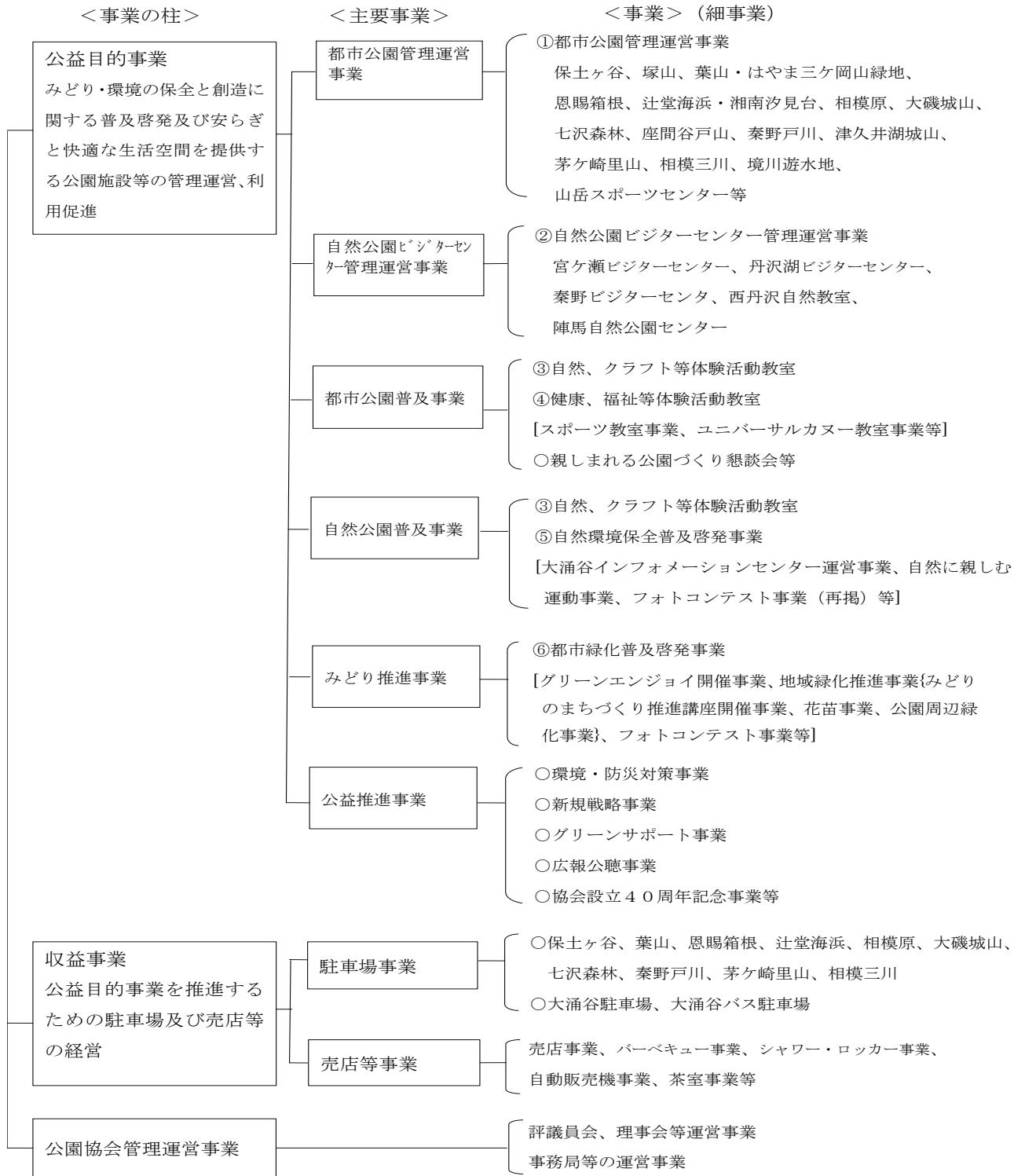
- ・所管する協会事業の総合的な企画及び調整に関すること
- ・公益目的事業の総合的な企画、調整及び調査研究に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業に関すること
- ・指定管理事業に係る調査研究及び企画・調整に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の管理運営の統括及び予算執行・決算、事業の執行管理に関すること
- ・公園等における収益事業の企画、調整及び運営に関すること
- ・大涌谷駐車場、大涌谷自然解説センターに関すること
- ・防災対策活動指針等に関すること
- ・執行管理システムの運営及び総合調整に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体との協働等に係る総合調整に関すること
- ・広報刊行物、広報資料の作成及びホームページの運営その他協会事業の情報提供に関すること
- ・緑化協力金に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

□公園、ビジターセンター等

- ・公園、ビジターセンター等の管理運営方針に沿った施設の管理運営に関すること
- ・みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発事業の企画立案、実施に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の利用促進に係る自然観察会、講習会、研修会、イベント等の企画開催に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の収益事業に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の施設、遊具を始め利用者に対する安全管理に関すること
- ・公園、ビジターセンター等の情報収集及び情報発信に関すること
- ・NPO、ボランティアその他関係団体等との連絡調整及び協働に関すること
- ・関係機関等との連絡調整に関すること

平成26年度事業計画

1 平成26年度 事業体系図



2 平成26年度事業計画

(1) 事業運営方針

平成26年度は昨年度に引き続き、既存事業の不断の見直しを行うとともに、将来の新規事業の企画、検討を行うなど、公益財団法人としての更なる公益性の向上を図る。

加えて、第2期指定管理の最終年度として提案内容の実施状況の最終確認を行い、これまでの成果と課題を再検証するとともに、第3期指定管理に向けた新規事業等の準備を行うなど次期指定管理期間への円滑な移行に万全な準備をする年として位置づける。

また、将来の経営環境の変化に備えるため、改めて各事業の実施方法や費用対効果の検証を行うことに併せ、各公園での業務執行体制を検証し、ゼロベースの視点に立った業務量に見合う適正な業務執行体制の構築に向けて、さらなる効率化の取組みを行う。

(2) 事業計画

ア 公益目的事業

(ア) 都市公園管理運営事業

指定管理者として管理する県立都市公園 16 公園、県立山岳スポーツセンター等の管理運営を行う。

① 県立都市公園管理運営事業

保土ヶ谷公園・塚山公園・葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地・恩賜箱根公園・辻堂海浜公園・湘南汐見台公園・相模原公園・大磯城山公園・七沢森林公園・座間谷戸山公園・秦野戸川公園・津久井湖城山公園・茅ヶ崎里山公園・相模三川公園・境川遊水地公園

■ 県立保土ヶ谷公園の管理運営

総合運動公園としての機能を最大限発揮するため適切な施設の管理運営を行うとともに、来園者に快適なレクリエーション空間を提供するため、「花のプロムナード」の充実に取り組むほか、運動施設以外の利用促進も拡大し、地元保土ヶ谷区と連携した区民まつりを定期的に開催する等、地域との交流を促進する。

■ 県立塚山公園の管理運営

サクラの名所として枯損木、テングス病の処理等を実施し、サクラの植生管理を行うとともに、眺望の確保と適切な樹林地管理、四季を通じて楽しめる花修景づくりを行う。

また、横須賀市観光協会や地元市民団体と連携し、三浦按針ゆかりの地としての由来を歴史ガイド、掲示板、パンフレットにより紹介し、ハイカー等の拠点施設としての活用を図る。

■ 県立葉山公園・はやま三ヶ岡山緑地の管理運営

眺望にすぐれた景勝地の公園を維持・保全するため、クロマツの定期的な健康診断の実施や、ハマナスを始めとした希少な海浜植物の保護育成を図る等、適切な植物管理を行う。

また、三ヶ岡山緑地の樹林地の安全管理を行うとともに、ハイキングルートにふさわしい景観、展望の確保に努める。

■ 県立恩賜箱根公園の管理運営

共同事業者である(株)小田急ランドフローラと連携し、公園の持つ歴史、景観等の魅力を向上するため平成 22 年度に実施した景観評価調査に基づく管理計画を推進し、地域特性に考慮した植栽による名所づくりを進め、魅力あるもてなしの空間を提供する。

また、平成 25 年 8 月に国登録記念物に登録されたことから、更なる広報に取り組み、知名度の向上と一層の集客を図る。

■ 県立辻堂海浜公園・湘南汐見台公園の管理運営

公園の主要施設であるジャンボプールや交通公園、交通展示館を始めとした様々な施設について、適切な管理運営を行う。

また、自治会や湘南工科大学、市民団体等と連携し、辻の盆やユニバーサルカヌー体験活動教室事業を始めとした様々な地域連携事業の一層の協働化を図る。

さらに、松林の水仙ガーデンによる花の名所づくりや、平成 25 年度より開始した夏季臨時駐車場の適切な運営等、快適で多様な活動が展開される公園づくりを進める。

■ 県立相模原公園の管理運営

共同事業者である(株)サカタのタネと連携して花修景による魅力づくりを進め、「花と緑のある健康で文化的な暮らし」を演出して来園者の利用増進を図るとともに、隣接した市立麻溝公園をはじめとする地域団体との連携をより一層充実させ、地域活性化に寄与した事業を広く展開する。

また、県内屈指の温室である「サカタのタネグリーンハウス」の利用向上に繋がる取り組みや、「公園ナビステーション」を中心とした情報発信を行う等、公園施設の魅力づくりを進める。

■ 県立大磯城山公園の管理運営

旧三井財閥別荘跡地、旧吉田茂邸跡地の公園として、適切な管理運営を行うとともに、在来種を中心とした植栽「和花の路おおいそ」の充実を図る。平成 25 年 9 月に開園した旧吉田茂邸地区においては、専門家の指導の下、日本庭園の適切な管理運営と活用を図り、魅力ある公園づくりを進める。

さらに、紅葉のライトアップの継承、茶室「城山庵」や北蔵を活かした体験教室や企画展示、大磯の歴史探訪などの利用促進を充実し、利用者に親しまれる公園づくりを行う。

■ 県立七沢森林公園の管理運営

七沢地区が森林セラピーロードとして認定されていることを活かし、七沢温泉や地元観光協会、市民団体等との連携した各種イベントや体験教室等により、心身の健康づくりの場を提供する。

また、ヤマビルが生息しにくい明るい樹林地環境の整備、計画的な間伐や間伐材・落ち葉の活用など、快適に過ごせる持続可能な樹林地管理を行ない、人と環境に優しい公園としての取り組みを推進する。

■ 県立座間谷戸山公園の管理運営

全国初のアーバンエコロジーパーク（自然生態観察公園）としての機能を発揮するため、里山の景観、生物の多様性に配慮した適切な管理運営を行う。

また、市民活動の意見交換の場である運営会議を開催し、市民参加による管理運営を継続するほか、イベントや市民活動を通して自然に触れ合える場や、環境教育実践の場を広く県民に提供する。

■ 県立秦野戸川公園の管理運営

表丹沢を望む雄大なロケーションや公園内を流れる水無川を活かしたアウトドアレクリエーションの拠点として、安全・快適な環境を提供する。

また、秦野市や地元自治会、市民団体と協力した各種イベントの開催や、約 6 万球のチューリップを始めとする花の名所づくりを行うと共に、同敷地内で当協会が管理運営する秦野ビジターセンター、山岳スポーツセンターと一体となった事業を展開し、公園の更なる魅力アップを図る。

■ 県立津久井湖城山公園の管理運営

戦国時代の山城跡と豊かな自然環境を生かした公園として、適切な管理運営を行うとともに、地域と協働して「収穫感謝祭」や「森のコンサート」を始めとした多様な事業を実施し、利用者に親しまれる公園づくりを行う。

また、相模原市の歴史、環境教育の場として、相模原市立博物館や県考古学財団との連携を強化しながら、特色ある管理運営を行う。

■ 県立茅ヶ崎里山公園の管理運営

里山景観が残る公園の特性を踏まえ、「茅ヶ崎里山公園里山保全管理計画」に則した適切な管理運営を行うとともに、「茅ヶ崎里山公園倶楽部」を始めとした市民団体との連携、協働を進めるなど、県民参加型の県民に親しまれる公園づくりを行う。

また、平成 26 年夏にオープン予定の「おこじゅう広場」のデイキャンプ場を含めた「畑の村」エリアの活用をさらに推進する。

■ 県立相模三川公園の管理運営

河川敷を利用して整備された都市公園として、河川増水時等における安全対策や河川緑地を活かしたスポーツ施設等の管理運営を適切に行う。

また、平成 25 年 7 月に拡大開園したパークゴルフ場の適切な管理運営と利用拡大に向けた広報を行う等、健康増進と生涯スポーツの場づくりに努める。

さらに、平成 26 年 5 月から県の施策による駐車場有料化の試行を実施し、その効果を検証する。

■ 県立境川遊水地公園の管理運営

境川の洪水や氾濫を未然に防止する遊水地公園としての機能を果たすため、水防時における緊急警戒配備体制を着実にを行う。

また、遊水地の上部利用においては、少年野球場、テニスコートを始めスポーツを楽しめる広場としての活用や、環境学習が体験出来るビオトープの保全と活用等、洪水対策と遊水地の有効利用を両立する施設として、引き続き安全の確保とさらに地域に親しまれる公園づくりを進める。

②県立山岳スポーツセンター管理運営事業

当施設は、県立秦野戸川公園内に立地する施設で、県内有数のクライミングウォールを有し、山岳スポーツの拠点として知識・技能の習得と向上を図る場として安全登山の普及に努める。

また、県民のレクリエーション活動の場として提供し、併設された宿泊施設についても、利用者に安らぎとくつろぎを与えることができる管理運営を目指し、秦野戸川公園、秦野ビジターセンターと連携した魅力ある事業を行う。

③県立いせはら塔の山緑地公園の管理運営

伊勢原市に残る貴重な緑地を、県が土地所有者の理解と協力を得て借り受け、都市緑地法に基づき市民緑地制度を活用し、保全、整備を進める全国初の緑地公園であり、全体計画面積33haのうち、現在11haが暫定開園している。

本公園の管理運営にあたっては、当協会が都市緑地法の緑地管理機構に認定されていることにより、県から業務委託を受けていることから、地権者やNPO団体等との連携を図り、良好な里山環境を保全・復元し県民緑地としての活用を推進する。

また、平成26年度にオープン予定の公園管理棟等の適切な管理運営を行い、「緑豊かな県民の憩いの場」を提供する。

④大磯町郷土資料館敷地管理事業

大磯城山公園内に立地する大磯町郷土資料館と連携して資料館敷地内の樹木管理等を行い、公園の維持管理と共に快適な利用空間の提供に努める。

(イ) 自然公園ビジターセンター等管理運営事業

自然公園ビジターセンター等5施設について、丹沢等の自然情報や登山情報を収集・発信し、登山者の安全確保を図るとともに、自然保護の大切さについて普及啓発を進める。

①自然公園ビジターセンター管理運営事業

■県立宮ヶ瀬ビジターセンターの管理運営

東丹沢の宮ヶ瀬湖畔に立地する当施設は、丹沢大山国定公園・県立丹沢大山自然公園の主に東、北丹沢地域の登山情報の収集発信の拠点としての的確な管理運営を行うほか、利用者に登山や季節の草花、野鳥など自然に関する情報を提供する。

また、宮ヶ瀬に訪れる利用者や学校をはじめとした団体に対し、気軽に自然体験ができるガイドウォークや自然教室等を積極的に実施する。

■ 県立秦野ビジターセンターの管理運営

丹沢山地の中で最も登山者が多い塔ノ岳の登山口に位置する当施設は、主に表丹沢の登山情報や自然情報の収集・発信拠点としての管理運営を的確に行う。

また、地元警察や登山団体等と連携し、安全登山の普及啓発を行うほか、秦野戸川公園に訪れる家族連れなどの幅広い利用者層に応じた楽しめる展示制作や自然プログラムを積極的に実施する。

■ 県立丹沢湖ビジターセンターの管理運営

西丹沢の丹沢湖畔に立地する当施設は、主に西丹沢地域の登山情報や自然情報の収集発信拠点として管理運営を的確に行うほか、常設展示や図書情報コーナー、センターに隣接する生態園など、施設の特徴を活かした活動を通し、ボランティアの協力のもと自然保護の普及啓発を図る。

また、西丹沢自然教室と連携した安全登山教室を実施する。

■ 県立西丹沢自然教室の管理運営

檜洞丸を中心とした西丹沢の登山口に位置する当施設は、本格的な登山・沢登りを目的とした利用者が多く、自然や登山の情報収集・発信を行うとともに、丹沢湖ビジターセンター及び自然公園指導員等と連携を図り、遭難防止の更なる普及啓発に取り組む。

また、春のツツジや秋の紅葉など季節に合わせた自然情報を収集発信する等、西丹沢地域の魅力の発信に努める。

■ 県立陣馬自然公園センターの管理運営

県立陣馬相模湖自然公園の陣馬山登山口に位置する当施設は、当該公園唯一のビジターセンターとして、県自然公園指導員や県パークレンジャーと連携し、自然や登山の情報収集・発信を行う。

加えて、高尾山と陣馬山とを縦走する登山者が増加していることから、東京都と連携した情報収集・発信を行う。

また、「にほんの里 100 選」に選定された地域であり、佐野川地域の山村文化や自然情報の提供を積極的に行う。

(ウ) 都市公園普及事業

① 自然、クラフト等体験活動教室事業

都市公園を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験活動教室等を通し、みどり・環境の保全と創造についての理解を深める。

② 健康福祉等体験活動教室事業

サッカー教室、健康ヨガ教室、ユニバーサルカヌー教室をはじめとした様々な体験活動教室を通し、子供からお年寄り、身障者等の健康と福祉の増進を図る。

また、健康器具が設置されている相模三川公園を拠点とし、周辺地域と連携した健康教室を行う等、公園周辺の健康づくりに取り組み、地域の健康増進に寄与する。

③ 親しまれる公園づくり懇談会の開催

都市公園への利用者ニーズの多様化への対応、ボランティア、NPO団体や県民との協働等、公園の特性を活かした管理のあり方について、有識者等から幅広い意見を求め、公園管理の質の向上を図る。

④ 都市公園アーカイブ事業【協会設立40周年記念事業】

当協会が長年に亘る管理運営の中で蓄積した公園の写真や資料について整理し、「協会設立40周年記念誌」等で紹介することで、様々な歴史を歩んできた県立都市公園の足跡と新たな魅力を広く伝える。

(エ) 自然公園普及事業

① 自然、クラフト等体験活動教室事業

ビジターセンター等を活用した環境学習、自然教室、クラフト体験活動教室等を通じ、自然公園での自然保護思想の普及啓発と適正な利用の推進を図り、みどり・環境の保全と創造についての理解を深める。

② 自然環境保全普及啓発事業

大涌谷インフォメーションセンターにおいて、箱根地域の自然情報等を収集し広く公開するとともに、自然に親しむ運動を開催し誰もが箱根の自然や歴史に触れることができる機会を提供する等、自然環境の保護の普及啓発を図る。

また、大涌谷インフォメーションセンターは、箱根町の整備する「箱根ジオミュージアム」に併設し、更なる機能の充実を図る。

(オ) みどり推進事業

① グリーンエンジョイ開催事業【協会設立40周年記念事業】

NPO法人をはじめとした関係団体とともに、県民参加による都市緑化先進事例の見学会を、企画・開催する等、みどり・環境の保全と創造に関する普及啓発を推進する。

② 地域緑化推進事業

・みどりのまちづくり推進講座開催事業【協会設立 40 周年記念事業】

地域で都市緑化を実践するための知識や技術を習得するための講座を開催する等、みどりのまちづくりを推進する。

・地域緑化活動支援事業

花と緑にあふれたまちづくりを推進するため、公園周辺の幼稚園、保育園への花壇づくりへの支援や、公園周辺、街中での緑化・美化活動等を地域と連携し行う。

・花苗事業

花苗の購入経費の節減、新たなノウハウの確立、障がい者の就労支援等を目的とし、各公園の花壇や街中への植栽活動等のための花苗を、生産農家や福祉施設と協働し生産を行う。

また、東日本大震災被災地等で植栽する“どんぐりの苗木”を試行的に生産する。

③ フォトコンテスト事業【協会設立 40 周年記念事業】

・花とみどりのフォトコンテストの開催

県立都市公園・自然公園等の風景や景観の魅力に触れ、みどり・環境の保全と創造の意識啓発に繋がるフォトコンテストを行う。

・花とみどりのフォトコンテスト入賞作品展の開催

当協会が管理運営する都市公園等において、県内各地の様々な風景や景観を通し、みどり・環境の保全の必要性を伝える作品展を開催する。

さらに、病院や福祉施設の利用者等へ癒しの空間を演出するため、県内の病院や福祉施設等と連携を図り、同様の作品展を開催する。

(カ) 公益推進事業

① 環境・防災対策事業

環境により配慮した事業活動を行うため、一部の公園に作業用の電気自動車等を配備する。

また、大規模災害等の発生に備え、都市公園等における防災機能を強化するため、地域と連携した防災訓練を行うとともに、衛星携帯電話や防災備蓄品（水と食料等）や浄水器を配備する等、地域の防災対策に寄与する。

② 新戦略事業

第3期指定管理において利用者サービスの充実を図るため、辻堂海浜公園交通展示館内への遊器具等の導入や、相模原公園にグリーンアーカイブスの設置等を予定しており、第3期指定管理の獲得状況に合わせ平成26年度中に県と協議の上実施する。

③ グリーンサポート事業

公園管理運營業務の各分野に関して高い専門性と技術力を有した特別指導員が行う公園調査での技術指導や提案により、一層の管理運営の質の向上を図る。

また、当協会が独自に設定した管理運営計画や目標の達成度をPDCAチェックシステムにより職員自ら評価を行い、課題の改善や管理運営の質の向上を図る。

さらに、公園モニターを一般公募し、利用者視点に立った職員の接遇についてのモニタリングを行う。

内 容	特別指導員候補	略歴等
公園管理運営全般に関する指導	小滝 伸一	元公園協会保土ヶ谷公園園長
植物管理に関する指導	内藤 研二	有限会社A.F.A.樹芸 21 (主な資格：樹木医)
※指導員候補については要確認	篠崎 正人	元公園協会相模原公園園長 (主な資格：農業改良普及員)

④ 広報公聴等事業

協会ウェブサイトや各公園、ビジターセンターのウェブサイトを活用し、公園等のイベント情報、自然情報、安全管理情報等のきめ細かな情報を発信し、質の高い利用サービスを行う。

また、タウン誌への記事掲載や、「かながわパークナビ」、「公園への小さな旅」「オリジナルカレンダー」発行、首都圏公園スタンプラリー事業の実施、当協会マスコットキャラクター（coちゃん・enちゃん）を活用した広報活動等により、公園の利用促進や協会事業を広くPRするとともに、みどり・環境の保全等の普及啓発を推進する。

⑤ 協会設立40周年記念事業

当協会は平成27年3月20日に設立40周年を迎えることから、設立40周年記念事業の実施、記念誌の発行等を行う。

イ 収益事業

(ア) 県立都市公園等駐車場管理運営事業

指定管理を受けている公園の駐車場10施設について、利用者が安心・安全で快適に利用できる有料駐車場として、適正な管理と確実な運営を行う。

なお、茅ヶ崎里山公園、相模三川公園については、有料化に向けた試行を行う。

公園名	駐車料金	収容台数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
保土ヶ谷公園 年末年始を除き 有料	1時間まで大型620円 普通210円 以後30分ごとに 大型310円、普通110円	大型 10台 普通 384台	60,552千円 (60,127千円)
葉山公園 7/1～8/31の毎日、 4/1～6/30及び 9/1～12/28、 1/4～3/31までの 土日祝日 12/29～1/3の 年末年始の毎日 が有料	1回制 4月1日～6月30日の土日祝 普通510円 二輪110円 7月1日～8月31日の土日祝 の終日普通2,060円 二輪110 円、午後から普通1,030円 7月1日～8月31日の平日の 終日普通1,550円 二輪110円 午後から普通830円 9月1日～12月28日の土日祝 普通520円 二輪110円 1月4日～3月31日の土日祝 普通520円 二輪110円 12月29日～1月3日の 年末年始の毎日 普通520円 二輪110円	普通 114台	13,878千円 (11,524千円)
恩賜箱根公園 通年有料	1時間ごと 大型830円 普通310円 二輪110円(1回限り)	普通 123台	34,115千円 (27,726千円)
辻堂海浜公園 通年有料	最初の1時間 大型1,030円以降30分毎に 520円 普通 420円以降30分毎に 210円 二輪 無料	東 499台 西 301台	230,236千円 (192,323千円)

公園名	駐車料金	収容台数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
相模原公園 年末年始 7、8月を 除く土日祝日が有 料	1回制 大型 1,030円 普通 310円 二輪 無料	292台	10,230千円 (8,150千円)
大磯城山公園 土日祝日が有料	最初の1時間は、 大型 620円以降30分毎に 310円 普通 210円以降30分毎に 110円 二輪 無料 第2駐車場は無料	第1駐車場 36台 第2駐車場 19台 旧吉田茂邸 地区駐車場 26台	6,873千円 (3,869千円)
七沢森林公園 4/1～11/30の 土日祝日が有料	1回制 大型 1,030円 普通 520円 二輪 110円	大型 1台 普通 121台	5,167千円 (4,192千円)
秦野戸川公園 7/20～8/31及び 土日祝日が有料	入場時刻より30分以内無料 大型 2時間まで 620円 2時間以上 830円 普通 2時間まで 310円 2時間以上 520円 二輪 無料	大型 10台 普通 223台	12,525千円 (12,114千円)
茅ヶ崎里山公園 土日祝日が有料	1回制 大型 1,030円 普通 310円 二輪 無料	普通 391台	10,643千円 (10,979千円)
相模三川公園 土日祝日が有料	1回制 大型 1,000円 普通 400円 二輪 100円 スポーツ広場駐車場は無料	普通 181台	4,124千円 (0千円)
合計 (10公園)			388,343千円 (331,004千円)

(イ) 自然公園駐車場管理運営事業

大涌谷は、富士箱根伊豆国立公園内に位置しており、箱根を代表する景勝地であり、年間約300万人の観光客が訪れる園地において、利用者が常に安心安全で快適に利用できる有料駐車場の運営を行う。

また、当協会が事務局となり、関係事業者、環境省、神奈川県、箱根町等の関係者と連携を図り、大涌谷再整備計画の推進に努めるとともに、この計画の一環として科学館跡地の整備を行う等、更なる利用者の利便性向上に努める。

公園名	駐車料金	収容台数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
大涌谷駐車場 通年有料	1回制 二輪車 110円 普通 520円 大型 1,550円	二輪車 10台 普通 112台 大型 12台	115,000千円 (110,000千円)
大涌谷大型バス 専用駐車場 通年有料	1回制 大型 1,550円	大型 14台	15,000千円 (H25年10月供用開始)

(ウ) 売店等管理運営事業

当協会が管理運営する県立都市公園等の利用者の利便性とサービスの向上を図るため、売店や軽飲食施設、自動販売機等の管理運営を行う。

また、公益目的事業を将来に亘り安定的に実施するため、公園内外でのさらなる収益事業の可能性について検討を行う。

公園名	施設名	設置数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
保土ヶ谷公園	売店	2店舗	1,231千円 (1,330千円)
	自動販売機	20台	4,287千円 (4,287千円)
	オートテニス	2台	1,201千円 (1,201千円)
	軽飲食	2店舗	1,182千円 (1,278千円)
塚山公園	自動販売機	2台	244千円 (244千円)
葉山公園	自動販売機	2台	1,051千円 (1,051千円)

公園名	施設名	設置数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
秦野戸川公園	自動販売機	7台	2,417千円 (2,417千円)
	バーベキュー	1施設	4,897千円 (4,761千円)
	茶室	1施設	4,800千円 (4,667千円)
大磯城山公園	茶室	1施設	2,494千円 (2,424千円)
	自動販売機	4台	593千円 (525千円)
辻堂海浜公園	売店	1店舗	728千円 (787千円)
	プール臨時売店	4店舗	8,065千円 (8,713千円)
	自動販売機	23台	11,439千円 (11,439千円)
	シャワー・ロッカー	3施設	8,060千円 (8,181千円)
	軽飲食	1施設	1,756千円 (1,896千円)
湘南汐見台公園	自動販売機	1台	598千円 (598千円)
茅ヶ崎里山公園	自動販売機	12台	5,435千円 (5,435千円)
境川遊水地公園	温水シャワー	1施設	121千円 (121千円)
	自動販売機	5台	3,040千円 (3,040千円)
恩賜箱根公園	茶処	1施設	2,963千円 (2,880千円)
	自動販売機	3台	1,204千円 (1,204千円)

公園名	施設名	設置数	平成26年度収入見込 (平成25年度実績見込)
相模原公園 (グリーンハウス)	売店・軽飲食	3施設	937千円 (882千円)
	自動販売機	7台	3,696千円 (3,696千円)
	軽喫茶	1施設	1,795千円 (1,745千円)
座間谷戸山公園	自動販売機	3台	2,377千円 (2,377千円)
七沢森林公園	バーベキュー	1施設	2,737千円 (2,957千円)
	陶芸教室	1施設	1,934千円 (1,880千円)
	自動販売機	8台	1,407千円 (1,407千円)
相模三川公園	自動販売機	5台	2,487千円 (2,487千円)
津久井湖城山公園	自動販売機	2台	606千円 (403千円)
計			85,782千円 (89,039千円)

ウ 公園協会管理運営事業

(ア) 評議員会・理事会等運営事業

当協会として基本的事項の決定、適正な業務執行を図るための機関として適切に運営する。

区 分	予定年月日	審議予定項目
定時評議員会	平成26年6月	平成25年度事業報告 等
定例理事会	平成26年6月	平成25年度事業報告 平成25年度収支決算 定時評議員会の開催 等
	平成27年3月	平成27年度事業計画 平成27年度収支予算 等
臨時理事会	平成26年10月	公園等視察調査 等

(イ) 事務局等の運営事業

当協会の業務の基盤となる事務局の管理及び運営に要する経費等を確保し、適切に運営する。